

人口動態について

1 人口ビジョン目標と実績値

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
ビジョン目標	79,687	79,176	78,665	78,154	77,642	77,131	76,588	76,044	75,501
減少率		△0.6%	△0.6%	△0.6%	△0.7%	△0.7%	△0.7%	△0.7%	△0.7%
実績値	79,687	78,875	78,057	77,302	76,713	76,020	75,346	74,666	73,883
減少率		△1.0%	△1.0%	△1.0%	△0.8%	△0.9%	△0.9%	△0.9%	△1.0%

(単位:人) 各年10月1日人口

2 年齢構成比率の比較

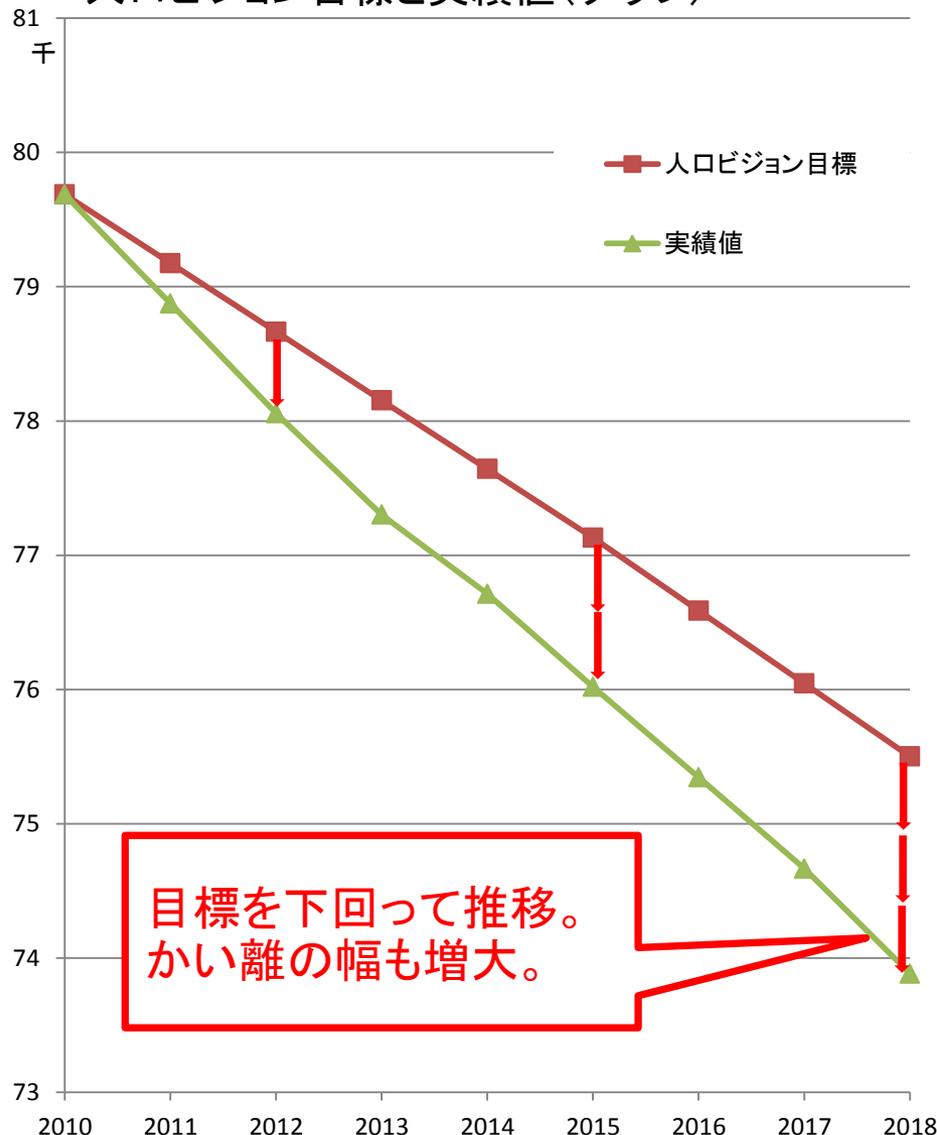
	0~14(%)	15~64(%)	65~(%)
2015.10.1	11.4	59.0	29.6
2018.10.1 (増減率)	10.9 (△4.4%)	56.9 (△3.6%)	32.2 (+8.8%)

人口減少の状況

人口の状況は、平成27年に設定した人口目標を下回って推移している。

また、年齢構成比率についても少子化・高齢化が続いており、一層の取組が必要となっている。

人口ビジョン目標と実績値(グラフ)

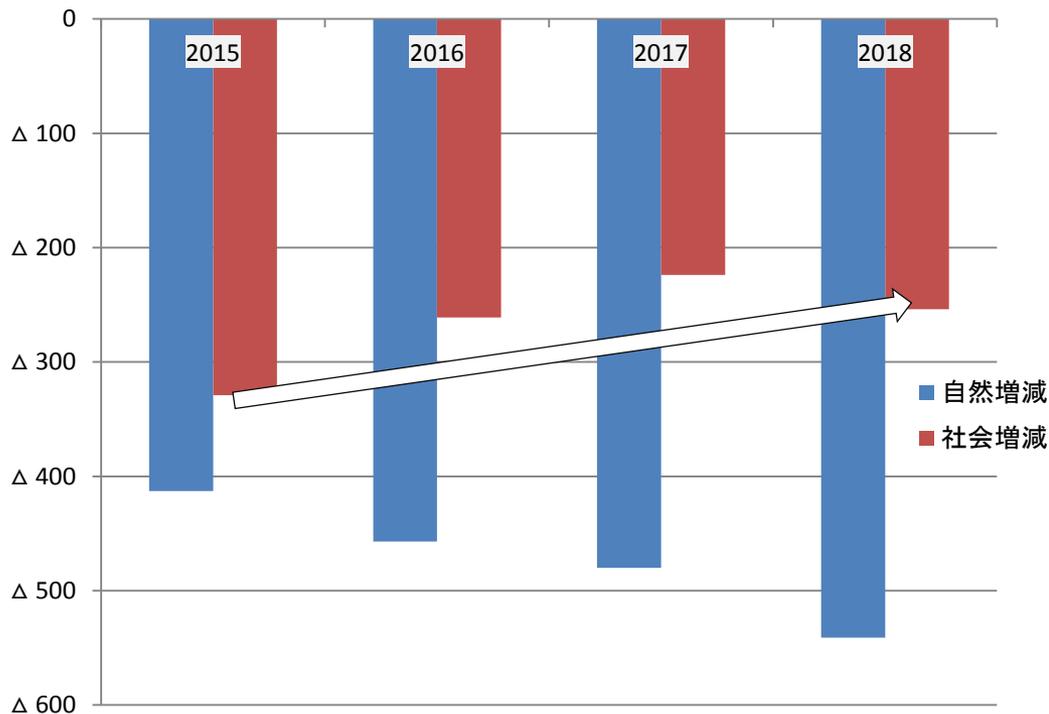


人口動態について

3 自然動態・社会動態の推移

異動事由	自然動態			社会動態			増減合計
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減	
2015	545	958	△ 413	2,325	2,654	△ 329	△ 742
2016	507	964	△ 457	2,165	2,426	△ 261	△ 718
2017	463	943	△ 480	2,162	2,386	△ 224	△ 704
2018	464	1,005	△ 541	2,310	2,564	△ 254	△ 795
合計	1,979	3,870	△ 1,891	8,962	10,030	△ 1,068	△ 2,959

(単位;人) 各年1月～12月



自然動態について

出生数は、年々減少している。死亡者数は、高齢化に伴い、増加の傾向にあり、これらによって自然動態による人口の減は年々大きくなっている。

社会動態について

合併時から、年間300人以上の社会減がみられていたが、2017年(平成29年)は、年間224人の減となっており、改善されている傾向がある。